

《発行：年4回》
 春号・夏号・秋号・冬号
 《ご意見・お問い合わせ》
 奈良県鉄構建設業協同組合
 まで



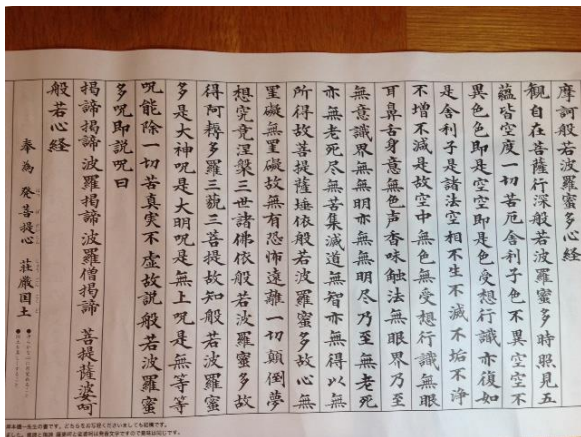
奈良県鉄構建設業協同組合
 【事務局】
 奈良県橿原市十市町1037番地
 TEL:0744-25-7519
 FAX:0744-25-7493
 E-mail:nara.sfa@kcn.jp

理事長コーナー

ならてつニュースも皆様のお陰で、10号を発行出来る事をお礼申し上げます。ならてつニュースも最近は、締切までに原稿が集まらず、上柘副理事長に迷惑をお掛けしております。組合の事業としてやっていく以上、皆さんの協力なしでは、継続していく事が出来ません。組合員の皆様も、ならてつニュースを通じて、業界及び、組合に対する意見、提案をして頂き、組合活動に参加して頂きたいと考えております。

さて、昨年からの忙しさも、一段落の様子が感じられ、鉄骨単価においては、これからが正念場！仕事量による単価の変動を少なくし、若い人材が育つ、安定した業界を目指し頑張りましょう。尚、5月23日(土)には、第43回通常総会及び懇親会を開催致しますので、多くの方々の参加をお願い致します。

写真は、数年前より始めた、薬師寺写経です。皆さんも、いかがですか？



教育・認定事業委員会より

委員長 藤田英輝

春うらら新年度をむかえ、鉄構組合も委員会もがんばってやって行きましょう！ということで、講習会の案内です。来たる5月16日(土)に「ローバル工法認定講習会」を開催いたします。後日組合より申込書等を送りますので、ふるってご参加ください。

それと大事な話なのですが、我々が普段、鉄骨の製品検査に使用している「鉄骨精度測定指針」が昨年2014年10月に改定されています。2015年1月24日に組合事務局より組合員各社に、改定箇所の一覧表を送信していますので、まだ見ていない方はご確認ください。追加項目や図表のさしかえ等の箇所が多数あります。各社の性能評価の社内基準に反映する必要がありますので、よろしくお願ひいたします。

また、前回のならてつニュースで、JASS6も2015年2月頃改定予定とお伝えしましたが、2015年3月に改定になりました。といっても改定内容は、上記の「鉄骨精度測定指針」の改定内容をふまえ、付則6(JASS6の後ろの方にある検査基準の表です)を改定しただけで、その他の内容は変更していないとのことです。

と、珍しく真面目な話をして疲れてしまっていますが、やはり鉄骨屋(なかでも奈良県鉄構組合)の基本は、「真面目で勉強熱心！」というところにありますので、進取の気性を持って変化に対応していきましょう。また、上記改定内容の勉強会等も委員会で検討していますので、その節はよろしくお願ひいたします。



共済・経営近代化委員会より

委員長 寺田信弘

第10回委員会

開催日時：2014年1月14日 18:00～

会場：たちばな

出席者：寺田、上柿、中原、福本、中島

まず初めに、第4回理事会の報告をしました。

その後、経営近代化事業（仮称 駆け込み寺）については、各組合員が日常業務にて具体的疑問点等をリストアップし、個々の内容に応じた金額を明記したメニューの制作をするにあたり、水谷氏と後日協議の上、次回の委員会にて再度見直しをする事とし、次回の委員会を3月6日（金）に新大宮にて開催する事とした。

第11回委員会

開催日時：2014年3月6日 18:30～

会場：園通にて開催

出席者：寺田 上柿 福本 中岡

経営近代化事業（仮称 駆け込み寺）については、前回に作成したリスト水谷氏と後日協議し、上柿副理事長・寺田委員長で内容を再検討し見直しをする事としました。次に、共済協力業者との懇談会を開催する事とし、4月2日（木）16:00より組合会館にて意見交換会を開催し共済業者から近況報告を受けて、次回の総会時に配布する広告資料を要請する事としました。

そして、次回の委員会を4月2日（木）15:30から、協賛業者との意見交換会と同時に開催する事として会議を終了し、その後は懇親会を行いました。

奈良支部コーナー

奈良支部長 中嶋孝

《支部新年会報告》

今回は、奈良支部新年会のご報告からさせていただきます。

去る1月28日に奈良市内の和食店・吉座伝衛門に於きまして、秋田名物のきりたんぼ鍋を囲んでの新年会を開催させていただきました。松の内は過ぎておりましたが、美味しいお酒の力も借りながら（笑）、久々に支部会へ参加して下さった会員の方とも楽しく会話が弾み、和やかな新年会となりました。



《景気よもやまばなし》

ところで年が明けて早や4分の1が過ぎようとしておりますが、景気回復の実感があまり湧いてこないのは私だけでしょうか？？大手企業の業績回復の声は聞こえてきても企業間格差も大きく、関東以東の東北の震災復興関連事業、あるいは東京オリンピックへ向けての施設環境整備事業等への実感も奈良県内の情勢からは感じ取ることは出来ません。消費税増税が先送りとなり、2015年度と2016年度が今後の各組合員企業や業界の成長への大変重要な2年間になります。今までより以上に風通し良く情報交換をし、お互いの企業の利益となる協業関係など横のつながりを深めて、会員同士がココロと力を合わせる事が出来るような鉄構組合にしていきたいと皆さん思いませんか？？

大手企業にはない地域密着と横のつながりこそが、中小企業の持ち味であり強みではないでしょうか。新年度も奈良支部会員の皆さんとともに組合活動を盛り上げていきたいと思えます。最近お忙しくて組合事業への参加が減っている会員の方も、各支部の活動や委員会ははじめ組合各種事業へ時間の許す限り参加していただければ組合全体の雰囲気にも活気出てくると思えます。

新年度も景気回復で、お互い良い年にしていきましょう！！！！

榎原支部コーナー

榎原支部長 藤田英輝

花咲き鳥歌う季節となりましたが、みなさんいかがお過ごしですか？

さて、榎原支部といえば特にこれといったニュースもないのですが、3月7日に秋篠宮佳子様が神武天皇陵に参拝されました。鉄構組合にも榎原支部にも何の関係もないのですが、今年の新年会も榎原神宮で開催したことで、何かのご縁があるのかなあと。（「ないわ！」との声が各所から聞こえてきそうですが・・・）で、来たる4月3日・13日～19日に榎原神宮において「春の神武祭」が開催されます。夕方から夜がおすすめで、ライトアップやコンサート、また外拝殿の巨大な屋根をスクリーン替わりにして映像を映すというド派手な演出もあります。21時までやっていますので、仕事の帰りにでも是非お立ち寄りください。

詳しくは榎原市観光協会のHPにて



高田支部コーナー

高田支部 杉本成輝

みなさんいかがお過ごしでしょうか？年末、年始の忙しい時期が過ぎ、何故か毎年この季節は仕事量が少ない気がするのですが、夏頃からまた忙しくなると聞いております。それではみなさん頑張って単価を下げる事なく、また忙しくなる時までの英気を養いましょう。

さて、先日の4/8(水)の高田支部会に出席致しました。いつも恒例のまるみさんで美味しい食事を頂き、楽しい時間を過ごせました。

今回の記事を書くに当たって何か面白いネタをと思っていましたが、何も思いつかず申し訳ありません。またの機会が巡ってくるまでには考えておきますので、誠に申し訳ありませんが今回は活動報告だけとさせていただきます。

青年部コーナー

青年部会長 井上貴成

『存続』を辞書で調べてみました。意味は、引き続き存在すること。または、引き続き残しておくこと。例文では【会の一が危ぶまれる】と、書かれていました。近年、団体組織に関わらず、人員不足がさげばれています。我々組合も危機だと感じています。誰かがやるのではなく、皆が関心を持ち、地域に貢献できる組織を目指していきたいと考えています。奈良県鉄構建設業協同組合が組織化した時の皆様の気持ちを知りませんが、熱い想いのもと組合ができたことだと思います。青年部会もまた、若い力を集結し次世代に受け継げる様に組織ができたと思います。

今期13社からスタートしております。しかしながら定例会や事業への参加者は4社～5社と極めて少ない状況です。親会に頼り申し訳ございませんが、新入会員の情報をいただき、会員拡大に御協力いただけますでしょうか。少しの情報でも構いません。誰々の息子が工場に帰ってきて手伝っている。とか、どこかの工場の子って青年部会に入っていない。など、私か事務局に連絡くだされば、勧誘に行きたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

現役会員の方へのお願いです。会社の核となり、抜けると仕事に支障を及ぼすのはわかっています。どうしても駄目な時は欠席で構いません。早くからFAXなどでご案内をしていますのも、お時間の調整をしていただくためでございます。

今後一層の御協力をお願い致します。

平成27年組合新年会報告

平成27年1月24日(土)に榎原神宮養正殿にて奈良県鉄構建設業協同組合の全体会議(新年会)が開催されました。当日は組合員・賛助会員あわせ38社43名の参加がありました。冒頭には、針田理事長より「少しずつでも、参加を頂けるようより活力のある事業を展開していきますので、一人一人にお声かけ頂き参加を促したい」との挨拶を頂きました。賛助会員のPRの後、吉川相談役の乾杯の発声で、楽しい宴が開宴となりました。宴では組合員・賛助会員の垣根を越えての親睦が酒を酌み交わしながら図れました。締め全員で「エイエイオー」と今年の一致団結を決意しました。



理事長挨拶



懇親会風景

賛助会員コーナー

「植野酸素工業株式会社」 課長 大西勝也
組合員の皆様いつもお世話になります。植野酸素工業の大西です。

弊社は各種高圧ガス、溶接材料、溶接機器を販売する会社です。物流が良くなった現代ですが、少しでも短納期で納品出来るように、細かい部品等も多種の在庫を置いておりますので、お困りの際は是非ご一報をおまちしております。

さて、宣伝はさておき、トラックで現場にガスを持ち込む際、車に載せておかなければダメな物が4つあるのをご存じですか？



- ① 「高圧ガス」の標示(トラックの前後)
- ② 車載用消火器
- ③ 緊急防災工具
- ④ イエローカード

① ②はご存じかと思われませんが、③緊急防災工具は旗・メガホン・ロープ等が入ったバッグ④イエローカードは積載されているガスの種類などが明記されている黄色い紙です。先般も、某ゼネコンの安全衛生担当の方から問い合わせがありました。「ウチの現場にガスを持ち込んでくるトラックに安全のためどういう規則がありますか？」との事でした。当日現場に入れなかったり、それ以外にもたまたま消防と警察立会いの下、検問をやっている時があります。「高圧ガス保安法」という法律で義務付けられています、法令順守が厳しい昨今ですので皆様どうぞご安全に！

編集部より

賛助会員コーナーは、会社名 50 音訓順にて、お願いしております。

よって、次号は**オーエム工業(株)**様お願いいたします。尚、ご希望があれば、順序に関わらず、先行して掲載しますので、ご連絡よろしく願いたします。